

岸田文雄首相が臨時国会で所信表明演説を行いました。内閣支持率が軒並み過去最低となり、物価高騰に無策の岸田政権への世論の批判が鮮明になる中、首相は税の増収分を国民に「還元」するとして、政府与党政策懇談会を開き眞体化に向けた検討を指示すると表明しました。中身を語り、「還元」を口にしても説得力はない、不信は募ります。所信表明演説で首相は、自前の大軍拡を推進する立場を強調するなり、國民の願いにこじりついだました。こんな政治は一刻も早く終わらせる必要があります。岸田政権を通じ込む世論を広げましょう。

「国民への還元」言つたが、

所信表明演説前日に投票権が

主張

岸田首相所信表明

た「一つの補欠選舉の結果が岸田政権に打撃を与えた」と。参院選では・高知選挙区は野党候補の山田氏が国民党候補に圧勝しました。衆院長崎4区では野党候補の末次精一氏が健闘で惜敗しました。「保守地盤」とされる西神選の自民の敗北・苦戦は國民の政権批判

討を指示しましたが、所信表明演説で「所得税減税」の言葉は「言及しません。首相が「減税」で述べたのは、算上は税制や投資減税など従来型対策です。

首相の念頭にある所得税減税はも効果があるのは消費税の減税です。日本共産党は消費税率を1%下げるなどと主張を盛り込んだ「経済再生プラン」を発表しました。消

費税減税を実現するためには力を合

す。やり方も規模もはつきりしま

せん。期限付きとなれば、期限が過ぎて元に戻す時に、国庫には負担増となりてのしかかります。し

までも、岸田政権は大軍拡の財源を

「防衛力の抜本的強化」を進めたいと自画自賛してきました。改憲も「先送りのできない重要な課題」として、国体や改憲発議の手

に「迷走」との指摘も上がっています。

統計を廻めるため衆院の具体化などの積極的議論を組織する」と述べました。憲法を踏みにじり、「戦争国家化の」に突き進むことを許してはなりません。

「聞き流す」政権許すな

明や、相次ぐ「政治小丑」疑惑には全く触れませんでした。あま

りに撫反策・無責任です。

所信表明演説前日に投票権が

物質的対策としての「國民への還

に後へ向かうた方向転換

問題

問題